

花粉はぜんそくの原因

セイダカアワダチ草

セイダカアワダチ草は、北アメリカ原産の多年草で、明治（十九世紀後半）に観賞品として日本に渡来し、庭にも植えられていたが、今日では雑草化している。

茎は高さ1m内外で直立し、円柱形、毛はあるが脱落しやすく、花軸にだけは多い。葉は多数で互生し、皮針形でとがり、無柄、明るいような三本の主脈があり、質はややかたい。

夏から秋にかけて茎先に黄色の頭花が多数咲き、地下枝や数10cmも飛ぶ花粉により繁殖し、耕



夏から秋にかけて茎先に黄色の頭花が咲き、地下枝や花粉で繁殖。

地を荒らすので防除しにくい雑草の一つです。しかも花粉は人間に对しぜんそくの原因ともなるのでみんなで協力し、除去しましょう。

「防除方法」

- 一、休閑地では雑草の小さな時にグラモキソン液剤を十アール当たり二〇〇〜三〇〇ccを一〇〇〜一五〇ℓの水に溶かし、雑草によくかかるように散布すること。
- 二、初期除去を原則とするが、やむを得ず花の咲く夏から秋の時期になってしまったら切り倒し焼却すること。

集中豪雨には十分注意

つゆの長雨で

六月十一日は「つゆの入り」です。つゆは、わが国の独特のものと言われ、稲作にとってはなくてはならないものです。

つゆは、長雨をもたらし、毎年全国の各地で土砂くずれ、河川のはんらんとした災害が発生しています。

つゆの始めの頃は、雨の降り方は比較的弱いので、これといった被害はみられません。しかし後半にはいりますと、時に天の底が抜

けてしまったのではないかと、と思わせるほどのはげしきで降りつづきます。前半のシトシトと降りつづいた雨で、地表はすっかりしめり、軟わらかくなっています。そこえ後半の集中豪雨となると、土砂くずれや川のはんらんとする災害を引きおこします。

「災害は忘れたところにやってくる。」と言われていますが、被害をなくすためにはなんと言っても私たちひとりひとりの心構えがた

いせつです。

集中豪雨に備え、今から次のような準備をしておきましょう。

- 一、家の近くの排水溝の掃除などをして水はけをよくする。
- 二、停電に備えて、懐中電灯、トランジスタラジオを用意する。
- 三、避難命令が出たら火の始末をはじめ、ガスの元栓をしめ、電気のスィッチを切って、避難する。
- 四、特にがけや山のそばに近寄らないように注意し、またがけくずれや地すべりなどは、雨が止んでから二〜三日後に起こることが、あるので注意を怠らない。

砂防林や道路わきの掃除

関部落の皆さんが……

砂防林や道路わきに捨てられていたゴミや空缶などの清掃が関部落で、六月十日行なわれました。私たちの部落は私たちの手で、きれいにしましょうと勤労奉仕で行なったものです。

いよいよ七月十三日は、木戸海岸の海水開きです。遠方から大勢の海水浴客が多数おとずれます。ゴ

ミや空缶などが捨てられていると海水浴客にも不愉快な気分を与えると同時に、町のイメージも薄れてしまいます。また悪臭などで環境衛生上も非常に悪いです。

いつまでもきれいに保つためには、お互いゴミや空缶などは砂防林などに捨てないよう、十分注意し合ひましょう。



道路ぞいの草を刈る関部落の皆さん

公民館だより

公民館に次のような書籍ほか二

〇七冊が購入されました。

▽円地文子訳、新潮社発刊、源氏物語十巻。▽筑摩書房発刊、ノンフィクション全集、中央アジア探

検記ほか二十四集。▽角田書店発

刊、日本の詩集、島崎藤村、石川

啄木、北原白秋ほか二十名の詩集

▽講談社発刊、児童文学全集、佐

藤さとの全集十二集、北畠八穂全

集六集。▽世界傑作絵本、原始人

ヘーデンホス親子六シリーズ。▽

中学数学事典。▽入門百科シリ

ズ。